

GN グループ新人研修課題報告書

2013 年 4 月 26 日
乃村研究室 河野 達生

1 概要

本文書は平成 25 年度 GN グループの新人研修課題の報告書である。本文書では、課題内容、課題達成度について述べる。

2 課題内容

2.1 課題内容の概要

課題は、以下の 2 点である。

課題 1 Ruby による TwitterBot プログラムの作成

課題 2 Ruby on Rails による商品管理プログラムの作成

以降の節でそれぞれの課題について述べる。

2.2 Ruby による TwitterBot プログラムの作成

Ruby による TwitterBot プログラムの機能は以下の 2 つである。

- (1) 任意の文字列をツイートする機能
- (2) ツイートを受信する機能

2.3 Ruby On Rails による商品管理プログラムの作成

Ruby による商品管理プログラムの課題は以下の 2 つである。

- (1) Ruby on Rails, MVC に関する勉強会に参加する。
- (2) 「Rails によるアジャイル Web アプリケーション開発 第 4 版」[1] の 5 章から 9 章までの内容を読み進め、商品管理プログラムを実装する。

3 課題達成度

課題の達成度として、理解できなかった部分、作成できなかった機能、および自主的に作成した機能の3点について述べる。

3.1 理解できなかった部分

課題2において、「RailsによるアジャイルWebアプリケーション開発 第4版」の内容に従い進めていった。このため、どのファイルを変更するとどこに反映されるかの理解はできたが、プログラムの内容については理解が浅いと感じる。

3.2 作成できなかった機能

本課題において、作成できなかった機能を以下に述べる。

- (1) 課題1に対して作成できなかった機能
作成できなかった機能は以下の5つである。
 - (A) 検討打合せの3日前に打合せの予定をツイートする機能
 - (B) 雨が降る日にツイートする機能
 - (C) nomlaballへのメールが流れたらツイートする機能
 - (D) 乃村先生の出張時にツイートする機能
 - (E) 欠席・遅刻をツイートする機能
- (2) 課題2に対して作成できなかった機能
作成できなかった機能は以下の4つである。
 - (A) 新しい変数をセッションに加えて、ユーザが何回 store コントローラの index にアクションしたか記録する機能
 - (B) 上記のカウンタをテンプレートに渡して、カタログページの上部に表示する機能
 - (C) ユーザがカートに何かを入れた時にカウンタが0にリセットされるようにする機能
 - (D) ISBN を用いて、Amazon から情報を取得して、商品を登録する機能

3.3 自主的に作成した機能

本課題において、自主的に作成した機能を以下に述べる。

- (1) 課題1において、自主的に作成した機能
自主的に作成した機能は以下の2つである。
 - (A) 乃村研のメンバの誕生日をツイートで知らせる機能
 - (B) プログラム実行時に、birth.ymlがない場合、プログラムを終了させる機能
- (2) 課題2において、自主的に作成した機能
自主的に作成した機能は特にない

参考文献

- [1] Ruby.S, Thomas.D, Hansson.D, et al:Rails によるアジャイル Web アプリケーション開発 pp.55-109 第4版 (2011)